

Autodesk
DirectConnect

Autodesk

インストールガイド

Autodesk DirectConnect 2008

2008年8月リリース

2007年8月

目次

はじめに	5
Autodesk DirectConnect のインストール	7
Autodesk DirectConnect のライセンス	10
必要なライセンスの確認	10
ライセンスの購入とインストール	10
詳細なライセンスの設定	11
シリアル番号によるソフトウェアのアクティベート (Windows のみ) .	13
ライセンスによるソフトウェアのアクティベート (Windows のみ) .	17
フローティングライセンスのセットアップ	19
トラブルシューティング	25
法律上の注意	27

はじめに

Autodesk® DirectConnect はデータ変換用の製品ファミリで、CAD データを次のソフトウェアにインポートできます。

- Autodesk® AliasStudio™
- Autodesk® Maya®
- Autodesk® Showcase™
- Autodesk® ImageStudio

Autodesk DirectConnect の各トランスレータによって、特定の CAD ファイルフォーマットを上記の Autodesk ソフトウェアにインポートすることができます。さらに、このソフトウェアを使用すると、CAD ファイルフォーマットを複数の製品からエクスポートすることができます。

Autodesk DirectConnect トランスレータの使用方法については、これらの製品の **Help** メニューから **Autodesk DirectConnect Help** を選択して参照してください。

Web 上の最新情報の検索

Autodesk DirectConnect の最新情報 (現在サポートしている CAD フォーマット、システム要件、トランスレータの購入方法など) については、次のいずれかの URL を参照してください。

Autodesk AliasStudio:

- www.autodesk.co.jp/aliasstudio-directconnect

Autodesk Maya:

- www.autodesk.co.jp/maya-directconnect

Autodesk ImageStudio:

- www.autodesk.co.jp/imagestudio-directconnect

Autodesk Showcase:

- www.autodesk.co.jp/showcase-directconnect



このページの URL から日本語ドキュメント
(PDF ファイル)にアクセスできます。

これらの URL では日本語版ドキュメントも入手できます。

本書の内容

本書では、Autodesk DirectConnect トランスレータのインストール方法およびライセンス登録の方法について説明します。ライセンスの種類とシステム要件、およびトラブルシューティングについても説明します。

- [「Autodesk DirectConnect のインストール」\(7 ページ\)](#)
- [「Autodesk DirectConnect のライセンス」\(10 ページ\)](#)
- [「トラブルシューティング」\(25 ページ\)](#)

Autodesk DirectConnect のインストール

ホストソフトウェアでのインストール

Autodesk DirectConnect ソフトウェアは、次の Autodesk ソフトウェアがインストールされるときに自動的にインストールされます。

- Autodesk AliasStudio
- Autodesk ImageStudio
- Autodesk Maya
- Autodesk Showcase

これらのソフトウェア製品のインストールに関しては、それぞれのインストールガイドを参照してください。

アップグレードのインストール

Web で Autodesk DirectConnect の新しいバージョンが提供されたら、そのバージョンをダウンロードできます。

1. Web で最新のバージョンを検索して、その exe ファイルをダウンロードします。
([Web 上の最新情報の検索](#) を参照。)

2. Autodesk DirectConnect の以前のバージョンをシステムから削除します。
(Windows で、**スタート > 設定 > コントロールパネル** を選択し、**プログラムの追加と削除** をクリックします。)

3. ダウンロードした exe ファイルをダブルクリックします。

サポートプラットフォーム

Autodesk DirectConnect は、インストールされている Autodesk 製品と同じプラットフォーム上で動作します。

	Microsoft® Windows® XP Professional	Microsoft Windows 2000 Professional	Microsoft Windows XP Professional x64 Edition	Apple® Mac OS® X 10.4 以降
Autodesk AliasStudio	✓	✓		
Autodesk ImageStudio	✓	✓		

	Microsoft® Windows® XP Professional	Microsoft Windows 2000 Professional	Microsoft Windows XP Professional x64 Edition	Apple® Mac OS® X 10.4 以降
Autodesk Maya	✓	✓	✓	✓
			(DWG、 Pro/ENGINEER、IGES、 STL および STEP フォーマットのみ)	(IGES、STL および STEP フォーマットのみ)
Autodesk Showcase	✓			

推奨システム要件

Autodesk DirectConnect を使用するには、次のディスク空き容量が必要です。

- Windows オペレーティングシステム：システムドライブまたは保存先ドライブに 260MB
- Mac OS X: 30MB

Autodesk DirectConnect は他の製品とともにインストールされるため、システムはホスト製品のシステム要件も満たす必要があります。(ホスト製品のシステム要件については、その製品のインストールガイドを参照してください。)



注： システム要件に関する最新情報については、www.autodesk.co.jp/qual-charts を参照してください。

Autodesk AliasStudio ユーザへのご注意：

Autodesk AliasStudio バージョン 13.0.2 で IGES トランスレータを使用する前に、環境変数を設定する必要があります。詳細は、オンラインヘルプを参照してください。

追加セットアップ (Autodesk Maya をご使用の場合)

Maya ソフトウェアをインストールした後、Autodesk DirectConnect トランスレータを使用する前に、次のようにプラグインをロードする必要があります。

1. Maya で、**ウィンドウ > 設定 / プリファレンス > プラグイン マネージャ (Window > Settings/Preferences > Plug-in Manager)** を選択します。
2. DirectConnect プラグインをクリックして、すべての Autodesk DirectConnect トランスレータを有効にします。
 - Windows: *DirectConnect.mll*
 - Mac OS X: *DirectConnect.lib*

ボックス内にチェックマークが現れます。

Autodesk DirectConnect の ライセンス

必要なライセンスの確認

それぞれの Autodesk DirectConnect トランスレータによって、特定の CAD ファイルフォーマットのデータをサポートされる Autodesk ソフトウェアと交換できます。**特定の Autodesk DirectConnect トランスレータのみ、ライセンスが必要になります。**

DirectConnect オンラインヘルプ (サポートされる Autodesk ソフトウェアで、**Help > Autodesk DirectConnect Help** を選択します) から、次の情報を入手できます。

- Autodesk DirectConnect で現在サポートされているファイルフォーマット
- それらのファイルフォーマットをサポートしている Autodesk 製品
- 追加の Autodesk DirectConnect ライセンスが必要なファイルフォーマット

最新情報は Web を参照してください。(Web 上の最新情報の検索 を参照。)

ライセンスの購入とインストール

1. 必要な Autodesk DirectConnect ライセンスを購入します。

ライセンスの購入方法については、製品の Autodesk DirectConnect Web サイトを参照してください。(Web 上の最新情報の検索 を参照。)

2. Windows の **スタートメニュー** から、**すべてのプログラム > Autodesk > DirectConnect > Licensing** を選択します。
3. ライセンスがインストールされていることを確認するには、ファイルをインポートしてみてください。

ほとんどの場合、ライセンスの設定は簡単です。より詳細なライセンスの設定 (ハードウェアロックの使用法とフローティングライセンスのインストール方法を含む) については、このセクションの残りの部分を参照してください。

詳細なライセンスの設定

ライセンスが必要かどうか確認するには

特定の Autodesk DirectConnect トランスレータのみ、ライセンスが必要になります。ライセンスが必要かどうか確認するには、次のトピックに移動してください。

[「必要なライセンスの確認」\(10 ページ\)](#)

新規ユーザの場合

新規ユーザでシリアル番号のみをお持ちの場合、次のトピックに移動してください。

[「シリアル番号によるソフトウェアのアクティベート \(Windows のみ\)」\(13 ページ\)](#)

ライセンスをお持ちの場合

お使いの Autodesk ソフトウェア用のライセンスを既にお持ちになっている場合は、次のトピックに移動してください。

[「ライセンスによるソフトウェアのアクティベート \(Windows のみ\)」\(17 ページ\)](#)

フローティングライセンスサーバをセットアップする場合

ライセンスサーバをセットアップする場合は、次のトピックに移動してください。

[「ライセンスサーバのセットアップ \(Windows\)」\(21 ページ\)](#)

ライセンスの目的

ライセンスとは、ソフトウェアの購入を記録する暗号化された情報です。ライセンスは、使用するマシンのライセンス ファイルに保存されます。

ライセンスが必要になる場合

以下の場合には、ライセンスを取得してインストールする必要があります。

- お使いの Autodesk ソフトウェアでライセンスが必要な場合 (「必要なライセンスの確認」(10 ページ) を参照)
- Autodesk ソフトウェアを別のコンピュータにリロケーションする場合

用語集

シリアル番号

製品を購入したときに提供される番号。オンラインプロダクトアクティベーションでライセンスを入手するときに必要です。次に例を示します。

VCF030-B-3322-0933-7182-1111-0000

あるいは、次のようなものもあります。

342-52134876

Autodesk 製品を購入したときにシリアル番号を受け取っていない場合は、お近くの Autodesk の認定リセラーにお問い合わせください。

ハードウェア ID(ホスト ID)

ソフトウェアの実行を許可されたマシンを識別する英数字のコード。オンラインプロダクトアクティベーションに必要です。イーサネット ID(MAC アドレス)またはハードウェアキー(dongle)のいずれかになります。

オンラインプロダクトアクティベーション(OPA)

シリアル番号とハードウェア ID をオンラインフォームに記入して送信するとライセンスが自動的に生成されて返信される、自動アクティベーションプロセス。

Autodesk 製品コンフィギュレーションウィザード

オンラインプロダクトアクティベーションを使用してライセンスの要求とインストールを簡単にするツール。

ノードロックライセンス

コンピュータ 1 台に対して 1 つのライセンスを供与するライセンス形態。ライセンスがインストールされているコンピュータでのみ Autodesk DirectConnect を実行することができます。(ハードウェアロックの場合は、ハードウェアロックが取り付けられたコンピュータでのみ実行可能です。)

ノードロックライセンスは、次のサンプルのように記述されます。

```
FEATURE ABC sgiawd 3.000 09-jan-2006
\ uncounted 7CD390F11000 HOSTID=123456789012
```

フローティングライセンス

ネットワーク上の複数のコンピュータに対して同一のライセンスを供与するライセンス形態。各コンピュータには、Autodesk ソフトウェアと、サーバ上にインストールしたフローティングライセンスにアクセスするライセンスファイルがインストールされます。フローティングライセンスを使用するには、クライアントのセットアップとサーバのセットアップが必要です。サイトライセンスと呼ばれることもあります。

フローティングライセンスは、次のサンプルのように記述されます。

```
SERVER pc-server 123456789012 7111
VENDOR sgiawd
FEATURE ABCf sgiawd 2.000 10-nov-2006 1
\ FC29A6FBF000
```

ライセンスファイル

マシンで Autodesk DirectConnect トランスレータの実行を許可する暗号化されたデータを含むファイル。ライセンスファイルを生成するためにはライセンスが必要です。

クライアント

フローティングライセンス構成では、ライセンスサーバからライセンスを要求するマシン。

サーバ

フローティングライセンス構成では、クライアントマシン上のユーザによって要求されるライセンスを提供するマシン。

シリアル番号によるソフトウェアのアクティベート (Windows のみ)

次の場合にのみ、以下の手順を使用してください。

シリアル番号のみをお持ちの場合で、

- Autodesk ソフトウェアをはじめてインストールする場合
- Autodesk ソフトウェアを新しいバージョンにアップグレードする場合
- Autodesk ソフトウェアを別のコンピュータにリロケーションする場合

次の場合は、以下の手順を使用しないでください。

- ライセンスをお持ちの場合。[「ライセンスによるソフトウェアのアクティベート \(Windows のみ\)」\(17 ページ\)](#)に移動してください。
- フローティングライセンスサーバをセットアップする場合。[「フローティングライセンスのセットアップ」\(19 ページ\)](#)に移動してください。

シリアル番号とは

シリアル番号は Autodesk 製品の購入記録であり、オンラインプロダクトアクティベーション (OPA) によるライセンスの取得に必要です。

シリアル番号の形式

次に例を示します。

VCF030-B-3322-0933-7182-1111-0000

あるいは、次のようなものもあります。

342-52134876

新規ユーザは、次のいずれかの方法でシリアル番号を受け取ります。

- ソフトウェアを購入した Autodesk 認定リセラーから直接電子メール、またはその他の方法で取得
- Autodesk から直接電子メールで取得

- ソフトウェアパッケージの CD ホルダの外側に貼付 (一部のリセラーのみ)

シリアル番号を受け取っていない場合は、お近くの Autodesk の認定リセラーにお問い合わせください。

ハードウェア ID とは

ハードウェア ID は、ソフトウェアの実行を許可されたマシンを識別する英数字のコードです。ライセンスデータを生成するには、シリアル番号とともにこのハードウェア ID が必要です。

ハードウェアロックデバイス (dongle) を使用する場合

ハードウェアロックデバイスは、32 ビット Windows オペレーティングシステムで Autodesk DirectConnect を実行する場合に、使用することができます。

Autodesk DirectConnect のライセンスにハードウェアロックデバイスを使用している場合、ハードウェア ID のリストからコンピュータのものではなく、ハードウェアロックデバイスのハードウェア ID を選択する必要があります。

ハードウェアロックのハードウェア ID は、一般に F で始まる FlexLM キーです。コンピュータのハードウェアロックは、一般に E で始まるイーサネットアドレスです。

ハードウェア ID のリストにハードウェアキーが表示されない場合は、ハードウェアロックデバイスが適切に接続されていないか、ドライバがインストールされていない可能性があります。

ノートブック (ラップトップ) を使用している場合

ソフトウェアのライセンスを設定してラップトップ上で実行する場合、OPA によって複数のハードウェア ID が検出される場合があります。一般に、これらは周辺機器がマシンに接続されていることを示します。ノートパソコン (ラップトップ) の場合、これはノートパソコンがドックに接続されていることを示している可能性があります。

正しいハードウェア ID を選択するには、**マシンからノートブックのドックなどのすべての周辺機器を取り外してください。**

ネットワークとの接続が頻繁に切断されるため、フローティングライセンスサーバにノートブックを使用することは**推奨しません**。

アクティベーションの仕組み

最も簡単かつ迅速にソフトウェアをアクティベートするには、インターネット経由でシリアル番号とハードウェア ID を Autodesk に送信します。このプロセスをオンラインプロダクトアクティベーションと呼びます。

インターネットフォームへの入力後、ソフトウェアのアクティベートに使用できるライセンスデータが提供されます。

ライセンスを設定するマシンからインターネットにアクセスできない場合

他のマシンからもインターネットにアクセスできない場合、以下のページのように **Autodesk 製品コンフィギュレーションウィザード** を使用します。シリアル番号とハードウェア ID の送信方法を選択するパネルでは、電話または FAX(インターネット以外) によるライセンス要求を送信します。

ライセンスを設定するマシン以外のマシンからインターネットにアクセスできる場合

1. ライセンス取得を行うコンピュータで、次の項目のアクティベーション手順に従いますが、電話、FAX、または電子メールで要求するオプション (Web で要求するオプション以外) を選択します。ライセンスを設定するために必要な情報 (ハードウェア ID、シリアル番号、その他) を調べます。その情報を記録します。
2. インターネットに接続している別のコンピュータで、以下の URL にアクセスします。
www.autodesk.co.jp/opa
3. ライセンスを取得するコンピュータ用に記録しておいたシリアル番号、ハードウェア ID、および他の情報を入力します。ライセンスを受け取ったら、ライセンスを設定するコンピュータにインストールします。

電子メール、電話、または FAX でライセンスを要求する場合

電子メール、電話、または FAX (Web で要求する以外) で要求を送信する場合は、ライセンス設定ウィンドウの **How would you like to submit your request?** パネルに進みます。

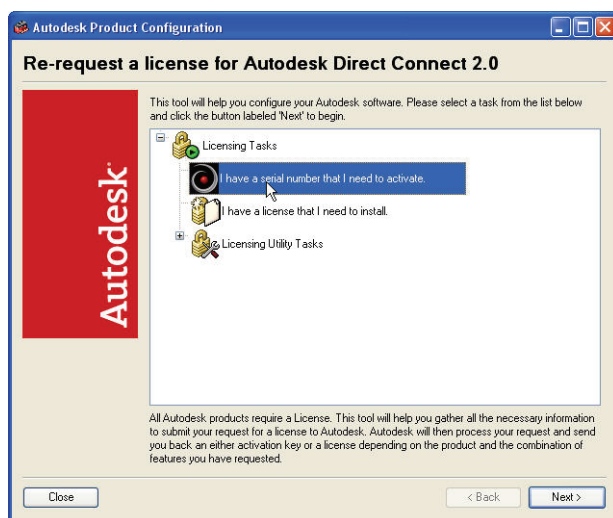
このパネルで、**Show all ways of making an activation request** をクリックし、指示に従ってライセンス要求を処理するために必要な情報を Autodesk に提供します。

このアクティベーション方法では、処理に数日またはそれ以上かかる場合がある点に注意してください。

シリアル番号からソフトウェアをアクティブにする

1. Autodesk DirectConnect とともに使用する Autodesk ソフトウェアを、まだインストールしていない場合はインストールします。

Autodesk DirectConnect は、Autodesk Maya、Autodesk AliasStudio、Autodesk ImageStudio、Autodesk Showcase などのソフトウェアとともに自動的にインストールされます。
2. **スタートメニューから、すべてのプログラム > Autodesk > DirectConnect > Licensing を選択して、指示に従います。**
Autodesk 製品コンフィギュレーションウィンドウが表示されます。
3. ライセンスをインストールするトランスレータで **アクティベーションが必要なシリアルナンバーがあります。** を選択して、**次へ** をクリックします。



(このオプションが表示されていない場合は、**Licensing Tasks** の隣の **(+)** 記号をクリックしてください。)

4. **Autodesk 製品コンフィギュレーション**ウィンドウの指示に従い、ソフトウェアをアクティベートします。以下の処理を求めるプロンプトが表示されます。

- シリアル番号の入力または貼り付け。
- ハードウェア ID の選択。
- シリアル番号とハードウェア ID を Autodesk に送信。(Web の使用を推奨。)
- 優先する Web ブラウザの選択。
- Autodesk プロダクトアクティベーション Web サイトのフォームへの情報入力。この後、ライセンスが提供されます。
- ソフトウェアをアクティベートするためのライセンスのコピーおよび貼り付け。

また、指定した電子メールアドレスに電子メールが送信されます。**この電子メールは将来参照できるように削除しないでください。**

誤って Autodesk 製品コンフィギュレーションウィンドウを閉じてしまった場合

誤って Autodesk 製品コンフィギュレーションウィザードを閉じてしまった場合は、Windows の**スタートメニュー**から**すべてのプログラム > Autodesk > DirectConnect > Licensing** を選択します。

既にインターネットでライセンス要求を送信した場合は、エントリのリストから**インストールを必要とするライセンスがあります。**を選択して、ライセンスをインストールします。

5. ライセンスのインストールが正しく行われた場合、ライセンスファイルが作成され、Autodesk 製品コンフィギュレーションウィンドウに "Installation Complete" と表示されます。

ライセンスファイルの名前と場所は、通常は次のようになります。

- ノードロック (シングル) ライセンスの場合、C:¥FlexLM¥aw.dat
- フローティングライセンスの場合、C:¥FlexLM¥aw_servername.dat(ここで、servername はライセンスサーバの名前です。)

Autodesk ソフトウェアにライセンスを設定した CAD ファイルをインポートすることができます。

次のステップ (ライセンスが正しく設定された場合)

- ノードロック (シングルマシン) ユーザの場合、ソフトウェアがアクティベートされ、使用することができます。Autodesk ソフトウェアから、ライセンスを設定した CAD ファイルフォーマットのファイルをインポートしてみてください。
- フローティングサーバとクライアントのネットワークを設定している場合は、[「フローティングライセンスのセットアップ」\(19 ページ\)](#) に移動してください。

ライセンスが正しく設定されなかった場合

ライセンスのインストールが正しく行われなかった場合、**Installation Incomplete** と表示されます。

1. **Show Installation Log** ボタンをクリックしてログを参照し、問題を調べます。
2. 詳細については、「トラブルシューティング」(25 ページ) を参照してください。

ライセンスによるソフトウェアのアクティベート (Windows のみ)

次の場合にのみ、以下の手順を使用してください。

- 既にシリアル番号を Autodesk から取得していて、ソフトウェアをアクティベートするためにシリアル番号をインストールする必要がある場合。

次の場合は、以下の手順を使用しないでください。

- シリアル番号をお持ちでライセンスを受け取っていない場合。[「シリアル番号によるソフトウェアのアクティベート \(Windows のみ\)」\(13 ページ\)](#) に移動してください。
- Windows XP または Windows 2000 以外を実行しているマシンでフローティングライセンスサーバをセットアップする場合。[「フローティングライセンスのセットアップ」\(19 ページ\)](#) を参照してください。

Autodesk からライセンスデータを受け取った場合、**Autodesk 製品コンフィギュレーション**ウィザードを使用してソフトウェアを使用するために必要なライセンスファイルを自動的に作成することができます。

ライセンスファイルは、Autodesk から受け取ったライセンスデータから作成されます。このデータは、電子メール、電話、または FAX で提供されます。

ライセンスの形式

ノードロックライセンスは、次のサンプルのように記述されます。

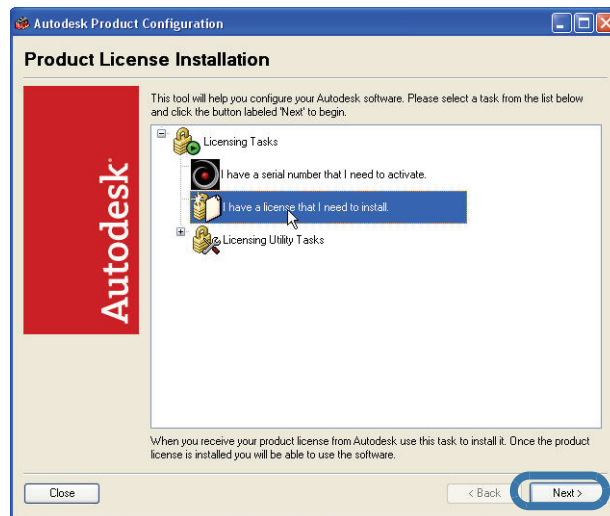
```
FEATURE ABC sgiawd 3.000 09-jan-2006 uncounted 7CD390F11000  
HOSTID=123456789012
```

フローティングライセンスは、次のサンプルのように記述されます。

```
SERVER pc-server 000000000000 7111  
VENDOR sgiawd  
FEATURE ABCf sgiawd 2.000 10-nov-2006 1 \  
FC29A6FBF000
```

ライセンスによるソフトウェアのアクティベート

1. Windows の **スタートメニュー** から、**すべてのプログラム > Autodesk > DirectConnect > Licensing** を選択します。
2. **I have a license that I need to install** を選択して、**Next** をクリックします。



(このライセンス設定オプションのリストが表示されない場合は、**Licensing Tasks** の隣にある + アイコンをクリックします。)

3. **Autodesk 製品コンフィギュレーション** ウィンドウの指示に従い、ソフトウェアをアクティベートします。

ライセンスをインストールする方法を選択する必要があります。(コンピュータ上のテキストファイルから、あるいは電子メールまたは FAX から貼り付けまたは入力) データが有効かどうかを知らせるメッセージが表示されます。

4. 有効なライセンスデータを入力するか、有効なライセンスファイルを選択すると、ライセンスファイルが作成され、**Autodesk 製品コンフィギュレーション**ウィザードに "Installation Complete" と表示されます。

ライセンスファイルの名前と場所は、通常は次のようになります。

- ノードロック (シングル) ライセンスの場合、C:\FlexLM\aw.dat
- フローティングライセンスの場合、C:\FlexLM\aw_servername.dat (ここで、servername はライセンスサーバの名前です。)

5. **Done** をクリックしてウィザードを終了します。

Autodesk DirectConnect ソフトウェアを実行することができます。

次のステップ (ライセンスが正しく設定された場合)

- ノードロック (シングルマシン) ユーザの場合、ソフトウェアがアクティベートされ、使用することができます。Autodesk ソフトウェアから、ライセンスを設定した CAD ファイルフォーマットのファイルをインポートしてみてください。
- フローティングサーバとクライアントのネットワークを設定している場合は、以下の項目に移動してください。[「フローティングライセンスのセットアップ」 \(19 ページ\)](#)

ライセンスが正しく設定されなかった場合

ライセンスのインストールが正しく行われなかった場合、"Installation Incomplete" と表示されます。

1. **Show Installation Log** ボタンをクリックしてログを参照し、問題を調べます。
2. 詳細については、[「トラブルシューティング」 \(25 ページ\)](#) を参照してください。

フローティングライセンスのセットアップ

次の場合にのみ、以下の手順を使用してください。

- ネットワークに接続された 1 台以上のマシンで使用するフローティングライセンスをお持ちの場合。

次の場合は、以下の手順を使用しないでください。

- ノードロック (シングル) ライセンスをお持ちの場合。

フローティングライセンスは、Autodesk ソフトウェアがインストールされている場合、ネットワーク接続されている任意のコンピュータで使用できます。これらのコンピュータ (クライアント) には、フローティングライセンスをインストールしたマシン (サーバ) にアクセスするライセンスファイルが必要です。各フローティングライセンスは、一度に 1 台のクライアントマシンでのみ使用することができます。

フローティングライセンスのセットアップの概要

1. フローティングサーバライセンスを取得します。
[「フローティングサーバライセンスの取得」\(20 ページ\)](#)
2. ライセンスサーバをセットアップします。
[「ライセンスサーバのセットアップ \(Windows\)」\(21 ページ\)](#)
[「ライセンスサーバのセットアップ \(その他のプラットフォーム\)」\(22 ページ\)](#)
3. ソフトウェアを各クライアントマシンにインストールします。サーバを指定した編集済みライセンスファイルを各クライアントにコピーします。
[「クライアントコンピュータのセットアップ」\(23 ページ\)](#)

フローティングサーバライセンスの取得

ソフトウェアをサーバマシン上で実行する場合、オンラインプロダクトアクティベーションを使用してソフトウェアをインストールすることができます。

- [「シリアル番号によるソフトウェアのアクティベート \(Windows のみ\)」\(13 ページ\)](#)
- [「ライセンスによるソフトウェアのアクティベート \(Windows のみ\)」\(17 ページ\)](#)

場合によっては、ソフトウェアを実行しない専用のライセンスサーバをセットアップすることもできます。この場合は、以下の手順を実行します。

1. 次の Web サイトに移動します。 www.autodesk.co.jp/opa
2. 必要なフィールドに入力します。
シリアル番号とハードウェア ID については、以下を参照してください。
[「詳細なライセンスの設定」\(11 ページ\)](#)
3. ライセンスファイルが電子メールで送信されます。
4. このライセンスファイルをコピーして、以下の名前に変更します。
 - Windows の場合、C:\FlexLM\aw_servername.dat (ここで、servername はライセンスサーバの名前です。)
 - UNIX プラットフォームの場合、/var/flexlm/aw_servername.dat (ここで、servername はライセンスサーバの名前です。)

インターネットにアクセスできない場合

インターネットにアクセスできない場合は、SPAR フォームにサーバマシンのハードウェア ID を記入して電話または FAX で連絡する必要があります。詳細については、Autodesk 販売代理店にお問い合わせください。

ライセンスサーバのインストール (Windows)

1. ソフトウェアをサーバマシンにインストールします。
[「Autodesk DirectConnect のインストール」\(7 ページ\)](#)
2. オンラインプロダクトアクティベーションを使用してサーバにライセンスを設定します。
[「シリアル番号によるソフトウェアのアクティベート \(Windows のみ\)」\(13 ページ\)](#)
[「ライセンスによるソフトウェアのアクティベート \(Windows のみ\)」\(17 ページ\)](#)

ライセンスサーバのセットアップ (Windows)

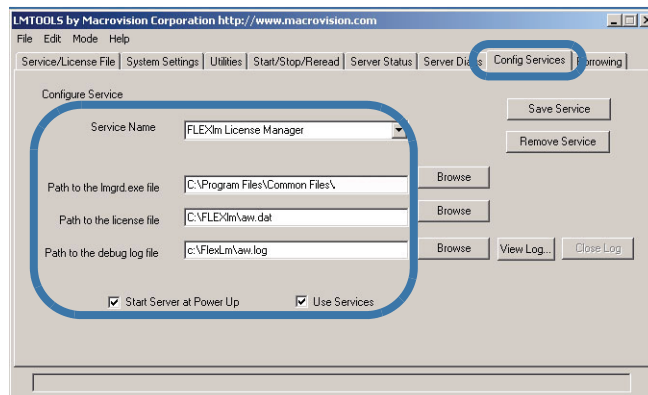
1. フローティングライセンスサーバを設定および開始するには、LMTools アプリケーション (**lmtools.exe**) を起動する必要があります。

スタート > すべてのプログラム > Autodesk > Common Utilities > FlexLM License Utilities を選択します。

2. LMTools ウィンドウからライセンスサーバの環境を設定します。
 - 一番左のタブの、**Service/License File** をクリックします。
 - **Configuration using Services** をクリックします。
 - **Config Services** タブをクリックして、以下の設定を確認します。

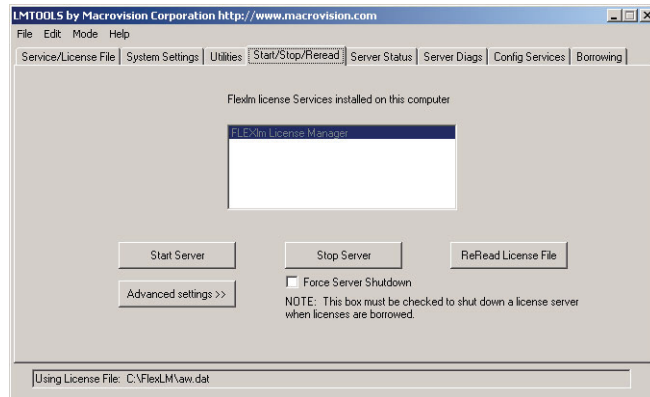
Configuration Services の設定

Path to the lmgrd.exe file	C:\Program Files\Common Files\Alias Shared\Licensing\etc\lmgrd.exe
Path to the license file	C:\FlexLM\aw_servername.dat (ここで、 <i>servername</i> はライセンスサーバの名前です。)
Path to the debug log file	C:\FlexLM\aw.log
Start Server at Power Up	チェック
Use Services	チェック



3. LMTools ウィンドウからライセンスサーバを起動します。

Start/Stop/Reread タブをクリックして、**Start Server** ボタンをクリックします。次に、**ReRead License File** ボタンをクリックします。



LMTools のステータスバーにライセンスファイルが使用中であることを確認するメッセージが表示されます。

4. LMTools ウィンドウからサーバが作動していることを確認します。

Server Status タブをクリックして、**Perform Status Enquiry** ボタンをクリックします。

メッセージ領域にサーバが作動していることを示すメッセージが表示されます。以下のサンプルのようなメッセージが表示されます。

```
-----
Status
-----
Flexible License Manager status on Tue 4/23/2006 14:39
[Detecting lmgrd processes...]
License server status:7111@PC-GAIA
  License file(s) on PC-GAIA:C:\FlexLM\aw.dat:
PC-GAIA:license server UP (MASTER) v9.2
Vendor daemon status (on PC-GAIA):
sgiawd:UP v9.2
Feature usage info:
Users of ABCf:(Total of 4 licenses available)
```

サーバライセンスのプロセスが完了しました。それぞれのクライアントのコンピュータの設定を続行してください。(次のセクションを参照。)

ライセンスサーバのセットアップ(その他のプラットフォーム)

場合によっては、Microsoft Windows オペレーティング システム以外のプラットフォームにフローティングライセンスサーバをセットアップすることもできます。

1. www.autodesk.com/licensetools を開きます。このページを利用するには、ユーザ登録が必要です。
2. Web サイトから、サーバマシンのオペレーティングシステムに対応したインストールの説明を開きます。これらの説明を参照して、サーバマシンのハードウェア ID を調べます。このハードウェア ID をコピーまたはメモします。

3. 必要な場合は、ライセンスツールソフトウェアをダウンロードしてサーバマシンにインストールします。
4. www.autodesk.co.jp/opa でライセンス要求を送信します。
ライセンス要求を送信するには、購入したフローティングライセンスのシリアル番号とフローティングサーバとなるマシンのハードウェア ID が必要です。
5. Web サイトのインストール説明に従って、サーバとクライアントをセットアップおよび設定してください。

クライアントコンピュータのセットアップ

クライアントコンピュータには、Autodesk DirectConnect をインストールする必要があります。また、ライセンスサーバを指すクライアントライセンスファイルも必要です。

クライアントコンピュータをセットアップするには

1. セットアップするすべてのクライアントコンピュータに Autodesk ソフトウェアをインストールします。

[「Autodesk DirectConnect のインストール」\(7 ページ\)](#)

2. サーバマシンで、以下の場所にあるサーバライセンスファイルのコピーを作成します。
 - Windows の場合、C:/FLEXLM/aw_servername.dat
 - UNIX の場合、/var/flexlm/aw_servername.dat

そのファイルを別の場所 (たとえば、デスクトップ) にコピーして、ファイル名を aw_clientname.dat に変更します。



注: オリジナルファイル aw_servername.dat はサーバの FlexLM フォルダに残しておく必要があります。

ヒント

このフォルダの表示オプションで登録されているファイルの拡張子は表示しないがオフになっていることを確認してください。この設定がオンになっている場合、ファイル名が aw_clientname.dat.txt となっても aw_clientname.dat と表示されます。

ファイル名が aw_clientname.dat.txt の場合、ライセンスファイルとして機能しません。(ファイル名を aw_clientname.dat に変更する必要があります。)

-
3. コピーしたファイルをテキストエディタ (メモ帳など) で開きます。
 4. “SERVER” および “VENDOR” で始まる行を残します。
 5. その他の行をすべて削除します。
 6. “USE_SERVER” 行を最後に追加します。

例

編集前

```
SERVER PC-GAIA 000000000000 7111
VENDOR sgiawd
FEATURE ABCF SGIAWD 3.000 3-NOV-2006 4 \
000000000000
```

編集後

```
SERVER PC-GAIA 000000000000 7111
VENDOR sgiawd
USE_SERVER
```

7. `aw_clientname.dat` ファイルを保存し、すべてのクライアントマシンの `C:\FlexLM` フォルダにコピーします。クライアントのマシン名を反映するように各クライアントのファイル名を変更します。(ファイルの内容は変更しないでください。)
8. クライアントがネットワーク接続されており、サーバにアクセスできることを確認します。
9. 各クライアントマシンでソフトウェアを起動できることを確認します。Autodesk ソフトウェアから、ライセンスを設定した CAD ファイルフォーマットのファイルをインポートしてみてください。

トラブルシューティング

チェックリスト

- Autodesk DirectConnect ソフトウェアに関連する問題についての情報は、次のいずれかの Web サイトを参照してください。(「Web 上の最新情報の検索」(5 ページ)を参照。)
- システム要件の最新情報については、www.autodesk.co.jp/qual-charts を参照してください。
- Windows ソフトウェアの問題については、www.microsoft.com/japan を参照してください。
- ライセンスおよびハードウェアロックについては、www.macrovision.com/jp を参照してください。
- グラフィックスカードに関連するインストールやパフォーマンスの詳細については、使用するグラフィックスカードのメーカーの Web サイトを確認してください。
- 多様なユーザおよびアドミニストレータを対象とした Windows 関連書籍も多数出版されています。

グローバルサポートサービスへのお問い合わせ方法

Autodesk サポートサービスへのお問い合わせ方法については、www.autodesk.co.jp/aliasstudio-support を参照してください。

サポートに連絡するときには、システムプロファイル情報や問題発生時のスクリーンショットがあると役に立ちます。

システムプロファイル情報を確認する (Windows 2000 の場合)

1. スタートメニューから**ファイル名を指定して実行**を選択します。
2. **ファイル名を指定して実行**ウィンドウで、以下を入力します。winmsd
3. **OK** をクリックします。
4. **システム情報**をポイントして右クリックし、**テキストファイルとして保存**を選択します。(このとき、**システムの概要**ではなく、**システム情報**を選択するように注意してください。)

システムプロファイル情報を確認する (Windows XP の場合)

1. スタートメニューから**ファイル名を指定して実行**を選択します。
2. **ファイル名を指定して実行**ウィンドウで、以下を入力します。winmsd
3. **OK** をクリックします。
4. **システムの概要**カテゴリを選択します。**ファイル > エクスポート**をクリックします。

5. ファイル名を指定して**保存**します。

システムプロファイル情報を確認する (Macintosh の場合)

1. Apple メニュー (画面の左上隅) から **この Mac について** を選択します。
2. **詳しい情報 ...** をクリックします。

システム特性ウィンドウが表示されます。このウィンドウを使用して、利用可能なハードウェア、ソフトウェア、およびネットワークリソースを参照することができます。

スクリーンショットをとる

1. キーボードの **Print Screen/SysRq** キーを押します。
2. ペイントを起動します。(**スタート > すべてのプログラム > アクセサリ > ペイント**。)
3. **編集 > 貼り付け** を選択します。
4. イメージを保存します。
5. (WinZip® などのプログラムを使用して) 保存したイメージファイルを圧縮します。サポートサービスから指定された場合は、この圧縮ファイルを送信してください。

法律上の注意

© 2007 Autodesk, Inc. All Rights Reserved.

ご注意

形式、方法、目的を問わず、この出版物またはその一部を複製することはできません。

オートデスクは、かかるマテリアルに関する商品性または特定用途に対する適合性の黙示的な保証を含め（ただしそれに限定されない）、明示的あるいは黙示的を問わずいかなる保証も行わず、かかるマテリアルを「現状」で提供するものとします。オートデスクは、かかるマテリアルの取得または使用に関連あるいは起因する、特別な、間接的な、付随的な、あるいは結果的な損害に対していかなる責任も負いません。単独かつ排他的にオートデスクが負う責任については、訴訟の形式に関わらず、ここに記載されているマテリアルの購入額（該当する場合）を超えないものとします。

オートデスクは、その製品を必要に応じて変更および改善する権利を有します。この出版物は、出版時における製品の状態を説明するものであり、将来製品の内容が正しく反映されない可能性があります。

Autodesk 商標

3DEC (design/logo), 3December, 3December.com, 3ds Max, ActiveShapes, Actrix, ADI, Alias, Alias (swirl design/logo), AliasStudio, Alias|Wavefront (design/logo), ATC, AUGI, AutoCAD, AutoCAD Learning Assistance, AutoCAD LT, AutoCAD Simulator, AutoCAD SQL Extension, AutoCAD SQL Interface, Autodesk, Autodesk Envision, Autodesk Insight, Autodesk Intent, Autodesk Inventor, Autodesk Map, Autodesk MapGuide, Autodesk Streamline, AutoLISP, AutoSnap, AutoSketch, AutoTrack, Backdraft, Built with ObjectARX (logo), Burn, Buzzsaw, CAiCE, Can You Imagine, Character Studio, Cinestream, Civil 3D, Cleaner, Cleaner Central, ClearScale, Colour Warper, Combustion, Communication Specification, Constructware, Content Explorer, Create>what's>Next> (design/logo), Dancing Baby (image), DesignCenter, Design Doctor, Designer's Toolkit, DesignKids, DesignProf, DesignServer, DesignStudio, Design|Studio (design/logo), Design Your World, Design Your World (design/logo), DWF, DWG, DWG (logo), DWG TrueConvert, DWG TrueView, DXF, EditDV, Education by Design, Extending the Design Team, FBX, Filmbox, FMDesktop, GDX Driver, Gmax, Heads-up Design, Heidi, HOOPS, HumanIK, i-drop, iMOUT, Incinerator, IntroDV, Kaydara, Kaydara (design/logo), LocationLogic, Lustre, Maya, Mechanical Desktop, MotionBuilder, ObjectARX, ObjectDBX, Open Reality, PolarSnap, PortfolioWall, Powered with Autodesk Technology, Productstream, ProjectPoint, Reactor, RealDWG, Real-time Roto, Render Queue, Revit, Showcase, SketchBook, StudioTools, Topobase, Toxik, Visual, Visual Bridge, Visual Construction, Visual Drainage, Visual Hydro, Visual Landscape, Visual Roads, Visual Survey, Visual Syllabus, Visual Toolbox, Visual Tugboat, Visual LISP, Voice Reality, Volo, Wiretap は、米国 Autodesk, Inc. の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Backburner, Discreet, Fire, Flame, Flint, Frost, Inferno, Multi-Master Editing, River, Smoke, Sparks, Stone, Wire は、Autodesk Canada Co. の米国、カナダおよびその他の国における登録商標または商標です。

その他全てのブランド名、製品名または商標は、個々の権利所有者に帰属します。

Third-Party Software Credits and Attributions



All rights reserved. Granite is copyrighted software distributed under license from Parametric Technology Corporation.

CATIA is a registered trademark of Dassault Systèmes. PTC, Pro/ENGINEER and Granite are trademarks or registered trademarks of Parametric Technology Corporation or its subsidiaries in the U.S. and in other countries. All PTC Technology Logos are used under license from Parametric Technology Corporation, Needham MA, USA. Microsoft and Windows are either registered trademarks or trademarks of Microsoft Corporation in the United States and/or other countries. Apple and Mac OS are trademarks of Apple Computer, Inc., registered in the U.S. and other countries. Inventor and Cosmo are trademarks of Silicon Graphics, Inc. in the United States and/or other countries, worldwide. SolidWorks is a registered trademark of SolidWorks Corporation. All trademarks herein are the property of their respective owners.

All other brand names, product names, or trademarks belong to their respective holders.

GOVERNMENT USE

Use, duplication, or disclosure by the U.S. Government is subject to restrictions as set forth in FAR 12.212 (Commercial Computer Software-Restricted Rights) and DFAR 227.7202 (Rights in Technical Data and Computer Software), as applicable.

Published By: Autodesk, Inc.
111 McInnis Parkway
San Rafael, CA 94903, USA